

2015
9

広報～風・菜・樹 ふなき便り

● 社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部

●「ハイツふなき」就労継続支援B型事業● 地域に根差して

ハイツふなき就労継続支援B型事業では、地域活動と軽作業の2つの作業に従事しており、参加している利用者さんの希望や適正、体調に配慮しながら行なっております。

地域活動では主に地域住民の皆様や企業・官公庁から依頼を請け、剪定や草刈、除草を行なっております。軽作業では企業から仕事を受注し、ミスの無い正確な作業に注力して納品しています。

また、利用者さんの工賃アップを目的とし、宇部市内の就労支援を行なう事業所が互いにタッグを組んだ共同受注システム「宇部市障害者就労支援ネットワーク会議」にて、地域のニーズから幅広く依頼を請け、作業に従事しております。

地域に貢献し、地域全体に喜ばれる事業である事に今後も努めて参ります。

地域活動



全体の様子です。安全にも配慮しながら作業を進めます。



法面の草を刈る利用者さん。難しい場所ですが、熟練の技が光ります。



処分の為、刈草を積む作業。刈草は重たいのでチカラがつきますよ！

宇部市から請け負った除草作業の様子です。

消耗の激しい夏場の外作業ですが、一生懸命取り組みます。

軽作業



自転車部品の組立作業です。一つの部品に工程が多くあり、皆で一丸となって作業します！



春から新しい作業を請け負いました。試行錯誤をしながら効率化を図り、正確な段取りを構築しています。



ネジの袋詰め作業の前工程で、決まった本数を数えています。数を間違えないよう、道具を使つて工夫をしています。

現在地元の3つの企業から作業を請け負っています。

いずれも細かな作業で、工程も多岐に渡るので、適材適所で作業を行っています。

かき氷で納涼を！

夏の風物詩のひとつ、かき氷。各事業所でも利用者さんのお楽しみとして行いました。

ハイツふなき



自由に氷の量やトッピングを選び、自分好みのかき氷の食べました！

この暑い時季はキンと冷えた食べ物を口にしたくなりますよね。ハイツふなきでは昨年に続き、かき氷を皆さんで作ることにしました。

小豆とフルーツをセルフで盛り付けてもらい、個性溢れるかき氷を作られてました。利用者さんからは「体が冷えて気持ちがいい」と笑顔で話される方や「美味しい、久しぶりに食べた」と話される方もいらっしゃり、職員としても嬉しい気分になれました。

まだ暑さが続きますが、乗り越えていきましょう！

生活支援センターふなきの中一時支援では、毎年8月にかき氷をしています。今年は利用者さんから、イチゴ、メロン、宇治抹茶、ブルーハワイの4種類の味をご用意しました。

さらに、練乳だけでなくフルーツやアイスクリームなど好みのトッピングをして、彩り豊かなかき氷ができあがり、利用者の皆さんは涼を楽しめました。

生活支援センターふなき



美味しいかき氷が
たくさんできました！

楠園盆踊り♪

8月8日（土）に、同法人の特別養護老人ホーム楠園で盆踊りが開催されました。

利用者の皆さんは、盆踊りの輪に入って踊ったり、出店を巡ったりしており、夏の雰囲気を楽しめている様子でした。今年のイベントは、学生ボランティアによる「よさこい」や、プレゼントがもらえる「お楽しみ抽選会」、恒例の菓子まきの他、「ルミエム」という畜光シートを使った風船の打ち上げがありました。夏の夜空に浮かぶ幻想的な風景がお祭りを盛り上げました。

盛況のうちにお祭りが終わり、参加された利用者さんも満足された様子でした。



やぐらを囲っての盆踊り。
利用者さんや職員、地域のお客様も
一緒にになって踊りました。



● 出店のから揚げを買う利用者さん。浴衣も着て、お祭りの雰囲気を満喫されていました。



● 菓子まきを楽しんだ後、フィナーレで飾る風船の打ち上げです。優しい緑の光で心が落ち着きました。

リカバリー全国フォーラム2015 参加

8月21日～22日まで東京で行われたリカバリー全国フォーラム2015に参加させていただきました。フォーラムではたくさんの精神に障害を持つ方が全国各地より足を運んでおられ、ご家族や医療・福祉関係者や学生といった、さまざまな方が参加されていました。それだけこのフォーラムには大きな力があるのだと感じました。

フォーラムの目的としては「多くの仲間をつくること」です。当事者同士、同じ悩みを抱えている者同士が友達になり、お互いを支え合っていこうという目的もあります。私たち支援者にも横の繋がりが大切であるように当事者の方たちにも横の繋がりが必要なように感じました。しかし、約8割の当事者はフォーラムの情報も知らず、ここに来ることも出来ないそうです。このフォーラムに参加する事が出来ない方が沢山いらっしゃると思うと、とても貴重な体験をしていることに気づかされました。

また印象に残ったこととして、精神障害を持つ息子さんのご家族のお話がありました。「今まで相談してやってきたが、結果はいつも父親や支援者が決める。それが嫌だ。」と息子さんが話されたそうです。私たち支援者はどうしても支援する者と支援される者に分けてしまいがちですが、まずは一人の人として見る事、歩み寄る事、信じる事が大切であると感じました。

一人ひとりリカバリーは違います。その人にあったリカバリーの提供や支援をすることが大切であると感じました。このフォーラムでの出逢いを大切にし、今後の支援に役立てていきたいと思います。そして、たくさんの勇気と元気を下さった当事者や支援者の皆様に感謝致します。

ハイツふなき 岡田 舞

利用者さんの こころのメロディ♪

利用者さんの想いを
声に出していただきました。



私は以前、作業所等を利用していましたが、人間関係で上手くいかず、仕事をしない期間が長く続いていました。人とコミュニケーションをとりながらそんな生活を改善していきたいとハイツに入居しました。

ハイツでは、日中活動や当番活動、スポーツ等の様々な活動を通じてコミュニケーションをとり、パソコンを使って文章を打つ練習やブラインドタッチの練習をしています。また、好きな英語を生かし、山口で開催されたスカウトジャンボリーに単独で参加しました。外国人の人と英語でコミュニケーションをとれた事はとても印象に残っています。

ハイツでの様々な体験が自信となり、今後の生活に対する意欲も出てきました。自分にあったグループホームを見つけ、パソコンを使った仕事をするという夢に向かって頑張っていきたいと思います。

スタッフちゃんねる



5月より生活支援センターふなきで勤務しております植木朗と申します。センターでは、主に日中一時支援の業務に携わっています。まだまだ何もわからない状態が続いているですが、職員や利用者の方々の優しいお人柄に支えられている日々です。多くのことを職員や利用者の方々から教えていただいています。ありがとうございます。

センターでは、ゆっくりとした、そして楽しい時間を過ごしていただけるように、お手伝いができればと思っています。いろいろとご迷惑をおかけするかもしれません、どうぞよろしくお願い致します。

秋のフリーマーケット開催告知

恒例の地域交流フリーマーケットを開催します！今回で35回目の開催となります。毎回出店者の皆様やイベント出演者等、多くの方々のご協力により開催されています。当日は焼きそば、焼き鳥、フライドポテト等の出店や、地域の団体様による華やかなステージイベント、最後はプレゼント抽選会や菓子まきといった盛りだくさんの内容を予定しております。皆様のご来場を心よりお待ちしております！

開催要項

★日 時 平成27年10月4日（日）8:30～14:00

★場 所 〒757-0216 宇部市大字船木833-21
社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業部 敷地内

出 店

焼きそば、焼き鳥、うどん
せんざい、フライドポテト
フランクフルト、ジュース
無料豚汁（タイムサービス）
から揚げ・弁当・パン（サムラ）

イ べ ント

よさこい
(宇部フロンティア大学 桜翔蓬)
ダンス(Airy77)
お楽しみ抽選会、菓子まき（扶老会）

今月のエソラゴト

今年、2015年は、我が国にとって多くの節目を迎える1年です。阪神・淡路大震災から20年、地下鉄サリン事件から20年、JR福知山線脱線事故から10年、日韓国交正常化から50年、全国高校野球第1回大会から100年、そして戦後70年…我が国に生きる者として、それぞれにそれぞれの記憶や思いがあることでしょう。特に、この夏は、戦後70年について、多くのことを考えさせられた方も多いかったのではないでしょうか。戦争を実体験した世代が高齢化していく中で、次の世代がどう語り継いでいるのか。国、平和、未来について、例年よりも深く、真剣に考えさせられた夏でした。

さて、節目の夏として、もう一つ風化させてはならないことがあります。日航機墜落事故です。1985年（昭和60年）8月12日、羽田発大阪行きの日本航空123便が群馬県御巣鷹の尾根に墜落し、520名の犠牲者を出しました。あれから、30年目の夏を迎えました。当時、私は中学生であり、一番多感な時期に起こった出来事として、大きな衝撃を受けました。事故当時は、夏の甲子園が開催中で、山口県代表・宇部商が快進撃を続けており、最終的に「KKコンビ」のP.L学園に惜しくも敗れて準優勝に終わるのですが、その両極端な「正と負」の記憶として昭和60年の夏は私の心に擦り込まれています。その「正と負」の記憶には接点があります。宇部商が3回戦で対戦した群馬県代表・東農大二高の選手のご家族が事故に巻き込まれて亡くなっています。選手の応援に駆け付ける途上で帰らぬ人となったそうです。そんなエピソードもあり、事故の5日後に行われた宇部商対東農大二は複雑な心境で観戦した覚えがあります。また、同じく快進撃を続けていたプロ野球・阪神タイガースの球団社長もこの事故で亡くなっています。その後、タイガースは21年ぶりのリーグ優勝、そして日本一を達成するのですが、阪神ファンの私にとっては、こちらも「正と負」の記憶として残っているのです。

この30年の間に、私は事故に関する多くのドキュメントや小説を読みました。多くの被害者の方々とそのご遺族をはじめとする様々な立場の人々の思いや歎哭を感じてきました。一時期、飛行機に乗るのが怖い時期もありました。私を含め、多くの人にとって空は憧れです。パイロットやCAに憧れる子供たちも多くいます。多くの命を運ぶ空の安全は「絶対神話」であるべきです。この30年、日本の定期航空会社は1件も死亡事故を出していません。しかし、安全を担う責任に終わりはありません。戦争を知らない世代が増えるように、あの事故を知らない世代も増えてきます。実際、現在の日本航空社員の9割が事故後入社です。どうか、風化がすすみませんように。

（佐伯）

CHECK!



〒757-0216 山口県宇部市大字船木 833

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業部



- | | | |
|-------------------|---------------|-----------------------|
| ● ハイツふなき | (0836)67-0188 | 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型 |
| ● ヴィラふなき | (0836)67-1883 | グループホーム（介護サービス包括型） |
| ● 生活支援センターふなき | (0836)67-2464 | 相談支援・日中一時支援 |
| ● サムラ(レストラン・パン工房) | (0836)67-0171 | 就労移行支援・就労継続支援B型 |

扶老会

検索

ホームページ

<http://www.furoukai.jp/>

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>